

第2学年 算数科

まつさかしりつまつえしょうがっこう
松阪市立松江小学校



【学習目標】

- 数の概念についての理解を深め、計算の意味と性質、基本的な図形の内容、量の概念、簡単な表とグラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法、減法及び乗法の計算をしたり、図形を構成したり、長さやかさなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
- 数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力などを養う。
- 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。

【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「新しい算数2上」 「新しい算数2下」	(東京書籍)
副教材	計算ドリル	(教育同人社)
	かずみちゃん	(ヤマガミ共育社)

持ち物		
教科書	ノート	計算ドリル
計算ドリルノート	定規	三角定規

【学習の約束】

- 自分の考えを進んで発表しましょう。
- 先生や友だちの話をしっかり聴きましょう。
- 字をていねいに書きましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

がくしゅうないよう
【学習内容】

ぜんき 前 期	こうき 後 期
1. わかりやすくあらわそう 2. たし算のしかたをかんがえよう 3. ひき算のしかたをかんがえよう 4. ながさをはかってあらわそう 5. 100より大きい数をしらべよう 6. みずのかさをはかってあらわそう 7. 時計を生活に生かさそう 8. けいさん計算のしかたをくふうしよう 9. ひっ算のしかたをかんがえよう 10. さんかくやしかくのかたち形をしらべよう	11. あたらけいさんかんが新しい計算をかんがえよう 12. 九九をつくろう 13. 1000より大きいおおかず数をしらべよう 14. ながながさをはかってあらわそう 15. ずかんが図をつかってかんがえよう 16. わけたおおきさのあらわしかた方をしらべよう 17. はこのかたち形をしらべよう

ひょうかかんてんばめんほうほう
【評価の観点および場面・方法】

ひょうかかんてん 評価の観点			ひょうかばめんほうほう 評価の場面・方法
技能 知識・ わかる・ できる		すうりょうずけいきそてきちしきぎのうりかいま 数・量・図形の基礎的な知識・技能を理解し、身につける。	はつげんはっぴょうじゅぎょうようすたんげん 発言・発表 授業の様子 単元テスト ふりかえり サマー・ウインタースキルテスト
思考・ 表現・ 判断	ひょうげん 表現する	すじみちかんがひょうげん 筋道をたてて考え、表現する。	はつげんはっぴょうじゅぎょうようすたんげん 発言・発表 授業の様子 単元テスト ふりかえり サマー・ウインタースキルテスト
取り組み 主体的に 学習に 態度	たいど 態度	しゅたいてきさんすうがくしゅう 主体的に算数の学習にとりくむ。 もんだいかいけつ ・問題を解決しようとするためのほうほうかんがあきらとくも うとしている すうがくてきみかたかんがかた ・数学的な見方・考え方のよさにきづがくしゅう 学習したことを生活や がくしゅうかつよう 学習に活用しようとしている。	はつげんはっぴょうがくしゅうたいど 発言・発表 学習態度 ノート ふりかえり